令和3年度　鯖江市中河小学校スクールプラン

## 教　育　目　標

**心豊かにたくましく生きる子の育成**

### 保護者・地域の願い

・安全・安心な学校生活
・より良い人間関係の構築
・児童理解と適切な支援
・知育、徳育、体育、食育面からの育成
・子どもに関わる情報の発信

### めざす子ども像

○ 粘り強く丁寧に学ぶ子
○ ふるさとや保護者に誇りと愛着を感じる子
○ 進んで体をきたえる子

### 児　童　の　実　態

・素直で優しい。
・仲良く活動し、好んで体を動かす。
・何事にもまじめに取り組む。

## 重　点　目　標

### 確かな学力

1　主体的に学ぶ授業の展開
2　教科の特性に応じた見方・考え方の醸成
3　読解力の向上

### 豊かな心

1　互いに認め支え合う学級づくり
2　教育相談、支援教育の充実

### 健やかな体

1　体育授業の充実
2　健康教育・食育の充実
3　基礎体力の向上
4　基本的生活習慣の確立

### 信頼される学校

1　安全・安心な学校づくり
2　開かれた学校づくり
3　地域を知り郷土を大切に思う
4　家庭・地域への情報発信

## 具体的な取組

(1)　見通しを持って粘り強く取り組み、自分の学習活動を振り返って次につなげる。
(2)　各教科等で習得した概念や考え方を通して、問いを見いだしたり解決したりする。
(3)　例えば、視覚的な情報であっても、言語活動と結びつけて意味を吟味したり、内容を的確に捉えて読み解いたりする。

(1)　市ポジティブ教育やクラス会議等を通して、互いの立場を尊重する態度を身につける。
(2)　読書活動によって、誠実・勇気・寛容といった心に多くふれる。
(3)アンケートや相談活動、情報モラル教育を通して、いじめ・不登校・要支援児童を把握し未然防止等適切な対応をする。

(1)　体育の授業、業間活動を通して運動の質と量を確保し、意欲的に最後まで粘り強く取り組ませる。
(2)　家庭と連携し「早寝・早起き・朝ご飯」で、基本的な生活習慣及び食習慣の定着をめざす。
(3)　予防を重視した保健指導、給食時間等を活用した食育指導を行う。

(1)　見守り隊やＰＴＡと連携し、児童の安全・安心を図る。
(2)　ＨＰの更新や学年だより等で積極的に情報を発信する。
(3)　幼保小中の連携を図るとともに、地域と連携した学習活動を行い、地域の願いを知り、ふるさとを大切に思う心を育む。

## 検証の手法

①　題材や単元が終わったとき、何を勉強したのかが自分の言葉で説明できる児童　80%以上
②　学力要素「知識及び技能」の習得率８割以上が学級の　80%以上
③　「教科の用語」を正しながら授業を進めたと答える担任 90%以上

①　学級の誰にでも「ありがとう」と率直に言えると答える児童90%以上
②　週に一回程度家庭で３０分程の読書習慣があると答える児童50%以上
③　子どもは、楽しく学校に通っていると答える保護者90%以上

①　体育の授業が好きと答える児童　90%以上
②　「中河小スマートルール」が守れたと答える児童　90%以上
③　昨年度と比較し、来室者数の減、う歯治療率等の数値の向上

①　子どもは、交通ルールを守って安全な登下校を心がけていると答える保護者90%以上
②　住んでいるところの良さを知り、ふるさとは大切であると感じることができた児童８０%以上

業務改善のための取り組み
1　19:30以降校内に留まることは届け出制とし、管理職の判断を仰ぐ。
2　水曜日を「ノー残業デー 」とし、全員が18:00を目途に退庁する。